

## 家庭から地域へ 宇城市男女共同参画都市記念大会

男女共同参画社会基本法の理念に基づき、宇城市における「女と男で築く、やさしく住みよいまちづくり」を目指し「男女共同参画都市」としての宣言を行う式典が、11月21日に松橋総合体育文化センター・ウイングまつばせで行われ、800人を超える参加者がありました。

オープニングでは、松橋コールグリーンによるコーラスのほか、宇城市男女共同参画推進懇話会委員による自作自演の啓発劇「お父さんのお留守番～それぞれの気づき～」があり、記念式典では、内閣府からの報告や男女共同参画標語・作文入賞者の表彰の後、「宇城市男女共同参画都市宣言」が行われました。

「あなたもチャレンジ みんなでつくろう これからの社会」をテーマに、テレビで活躍中の弁護士・住田裕子さんによる記念講演もありました。住田さんは、諸外国に比べ低迷している女性登用状況や自分自身の進学・就職当時の女性が置かれた立場などを例に男女平等・男女共同参画について訴えました。

男女の在り方について語る弁護士の住田裕子さん



## 紙芝居で防火教育



興味深く話を聞く河江保育所の園児たち

11月12日、市消防団女性分団小川女性部（中川和代部長、18人）が、小川町の5幼稚園・保育所を訪れ、手作りの紙芝居を使って、火災の怖さや火災の際の通報手段などを園児たちに教えました。毎年実施している火災予防啓発運動の一つ。

子どもの火遊び、事故は大人が防げることです。子どもの手に届くところなどにマッチやライターを置かない、日ごろから火の怖さを教えるなど、子どもたちの安全を大人が守りましょう。

## 育てよう人権の心 第3回人権フェスタinうきし

豊かな人権感覚を身につけ、全ての市民が「ここで生まれてよかった!」と思えるような地域社会を築上げるために、「人権フェスタinうきし」が11月18日に豊野公民館でスタートしました（市内5会場で開催）。

136年の歴史を誇る「上巢林雨乞い太鼓保存会」や豊野小児童の歌・群読、豊野中学生の作文・劇、豊野保育園児の歌などの発表があり、その後、人権バンド「ゆう」の4人のメンバーが「差別のない素敵なまちをみんなでつくろうよ」と題して講演。人権尊重のメッセージが込められた曲を演奏し、部落差別をはじめあらゆる差別の不合理や矛盾などに向き合い無くしていくことを訴えました。

1月20日（日）は、午前12時30分から小川総合文化センター・ラポートで行われます。（※1/27から1/20に変更）



熱演する豊野中の生徒

## 盛大に開催! 第3回東京宇城市会総会

11月10日、東京都千代田区の霞ヶ関ビルで、第3回東京宇城市会の総会が開催されました。今年の総会には192人の参加があり、懐かしい故郷の話に花を咲かせました。

野村壮一副会長（松橋出身）の力強い開会宣言の後、西田喜多雄会長（不知火出身）が挨拶。決算報告・予算案審議等の議事後、宇城市の特産品の紹介があり、地域再生マネージャーの齊藤俊幸さんから都内に宇城市アンテナショップ進出計画の話がありました。その後、稲津宗矩副会長（豊野出身）が空手の型の演武を披露。馬場洋副会長（三角出身）の乾杯で懇親会に移りました。

また、会場の一角に設けられた宇城市特産品展示販売コーナーでは、メロンやみかん、味噌・醤油に辛子レンコンといった特産品が飛ぶように売れ、同時に販売した「伸びゆく宇城市」や「火の国ウキウキ音頭」など17曲を収録した宇城市のCDも大変好評でした。

なお、東京宇城市会では新規会員を募集中です。

（連絡先）商工観光課 ☎0964-32-1604

または、東京宇城市会事務局 〒279-0022 千葉県浦安市今川3-10-6 ☎047-351-2059

1年ぶりの再会に会場は大盛り上がり



抽選会特賞は西村正次画伯の油絵

## 不 知火中マンドリン部が最優秀賞



きれいな音色にうっとり

10月に熊本県立劇場コンサートホールで開催された、RKK器楽合奏コンクール（中学校Bの部）で、不知火中学校マンドリン部が最優秀賞（金賞）を受賞しました。

同部は、長野誠子先生（マンドリン部指導担当）の指導の下、ほぼ毎日2時間ほどの厳しい練習を続けており、毎回上位（金賞）に入賞するなど活躍していますが、最優秀賞を受賞したのは3年ぶり。1年生から頑張り続けた3年生の顔はプロ演奏家にも負けないという自信と希望が溢れていました。

なお、同コンクールでは、中学校Aの部で小川中学校吹奏楽部が銅賞を、小学校Aの部で松橋小学校器楽部が金賞を受賞しています。

## 第4回 旧大岳小で美術展

11月10日～16日、旧大岳小の校舎で「第4回旧大岳小で美術展」が開催されました。この展覧会は、同校の卒業生で元県立大津高等学校教諭の土野精二さんが中心となって、「大岳小で絵画クラブ展」「人物写生会展」のグループ展と土野さん・長嶋康雄さん・田代晃三さん・宮中千秋さんの4人の個展を同時開催したものです。

旧大岳小の教室や廊下・階段などに並べられた120号の大作を含めた約250点の作品を目当てに、美術愛好家が鑑賞に訪れていました。

お世話された土野さんは、「旧大岳小の校舎を生かすために4年前に絵画クラブを始めた。美術に触れ感動する機会が少ない子どもたちに生の美術を見てほしい」と語っていました。



みごとな作品が並べられた教室